委員会審査

3月定例会で委員会に付託された議案等について審査を行いました。

総務企画委員会

委員長　山本光明

◆ホームページライブカメラ設置について

問　事業効果について

答　富士山公園と肱川あらし展望公園の2箇所にカメラを設置し、その風景をホームページ上でいつでも見ることができるようにする計画である。ホームページのリニューアルに合わせ、ライブカメラを使って、豊富な自然や歴史・観光資源など大洲市の魅力を全国に発信し、観光客の呼び込みや産業の活性化に繋げたい。

◆小学校統廃合地域振興補助金について

取扱いの見直しについて

問　補助金上限は500万円、交付期間4年間であるが、上限額に満たない場合で、なお各自治会が事業を継続して実施する必要があるときは、本来の交付期間を超えて差額分の補助金を交付することができることとした。また、統廃合計画の最終期限となる25年4月の計画期間内には統廃合が出来なかった場合など、特別な事情も考慮する必要があり補助金を交付することとした。

ライブカメラ設置予定の肱川あらし展望公園

要望　「統廃合に伴う地域振興への支援」という制度趣旨の基本的な考え方を常に念頭に置き、地域にとって真に有効な事業を実施されたい。

◆請願第14号「住民の安心・安全を支える行政サービスの拡充を求める請願書」

意見　国と地方の役割分担の適正化を図り、自主的・総合的な自治体運営のため、国の出先機関や独立行政法人の見直しが必要となってくる。

審査結果　不採択

厚生文教委員会

委員長　水本　保

◆放課後児童健全育成事業について

問　申込状況について

答　2月末現在の募集・応募状況は、喜多小校区が47人に対し26人、大洲小が45人に対し14人、平小は32人に対し10人、粟津小は20人に対し5人、長浜小は38人に対し10人、中野小は20人に対し3人となっている。

問　今後の対応方針について

答　同じ条件等で実施した事前アンケートでは約150人の希望があったが、今回の募集後においては68人であったことから、回覧等により再度募集を行っている。現段階では要望がある以上、少人数でも受け入れて運営していき、より一層の周知と充実した運営を行っていきたいと考えている。

24時間体制で運営される環境センター

◆環境センターについて

問　運営体制と費用対効果について

答　補修工事費や燃料費等の経費節減を図るため23年度から16時間運転から24時間運転に変更する。2炉ある焼却炉を1炉ずつ連続運転するなどで、耐久性の向上と燃料費の削減を図るものである。また24時間稼動に伴い人件費は増加するものの、維持管理費や燃料費の削減により長期的には経費節減につながるものと考えている。

◆請願第16号「2011年度年金引き下げ方針の撤回と無年金・低年金者への緊急措置、年金受給資格期間短縮を求める請願書」

意見　請願項目を達成させるための財源の確保は困難であり、市民への新たな負担の恐れがある。

審査結果　不採択

産業建設委員会

委員長　福積章男

◆森林づくり木造住宅建築促進事業について